

令和2年度 指導と評価の年間計画（シラバス）

教科	科目	単位数	指導学年	教材名・副教材名
外国語	コミュニケーション英語 I	2	第1学年	Revised ENGLISH NOW English communication I（開隆堂）

1 担当者からのメッセージ（学習方法等）

- ・コミュニケーション英語 I の授業は、「話すこと」、「書くこと」、「聞くこと」、「読むこと」という4技能の力をつける授業です。そのため、聞いたり読んだりしたことを基に自分の考えなどについて話したり書いたりする活動を多く行います。授業では積極的に活動に参加しましょう。
- ・英語の語彙や文法については、実際のコミュニケーションでどのように使われるか、また日本語とどのよに異なるか、ということ意識して学習することが大切です。常に「異文化理解」ということを意識して学習しましょう。
- ・語彙・文法は外国語学習の中でとても大切です。英語の発音やイントネーションに気をつけ、他者にきちんと伝わるような英語表現を心がけましょう。

2 学習の到達目標（CAN-DO リストによる当該学年の4技能の到達目標）

【第1学年】履修科目：「コミュニケーション英語 I」（3単位）及び「英語表現 I」（2単位）

主な教材：上記科目の教科書、教科書の内容に関連した別教材

話すこと		書くこと		聞くこと		読むこと	
学習到達目標	科目・評価	学習到達目標	科目・評価	学習到達目標	科目・評価	学習到達目標	科目・評価
<ul style="list-style-type: none"> ・英語の独特な発音のルールに慣れて、初見の単語でも、簡単なものは予測して、発音することが出来る。 ・be 動詞、一般動詞、助動詞を使って10文以上の自己紹介が出来る。 ・自分以外の人物や物について be 動詞、一般動詞、助動詞を使って10文以上で紹介出来る。 ・日常的なあいさつができ、身の回りで起こったことや経験したことなどについてやり取りをすることができる。 	小テスト 授業態度 定期考査	<ul style="list-style-type: none"> ・アルファベット、ヘボン式ローマ字を正しく書くことが出来る。 ・数、曜日、月、季節に関する単語を書くことが出来る。 ・be 動詞、一般動詞、助動詞を使って10文以上の自己紹介が書ける。 ・自分以外の人物や物について be 動詞、一般動詞、助動詞を使って10文以上で書くことが出来る。 ・5W1H を使って質問やクイズを書くことが出来る。 	小テスト 授業態度 定期考査	<ul style="list-style-type: none"> ・聴こえた簡単な単語のつづりを、フォニックスのルールを使ってある程度書くことが出来る。 ・簡単な文が発音される時の、リンキングや脱落について、ある程度予測して、自分の知っている単語や文に置きかえることが出来る。 ・ゆっくり話された10文程度の簡単な英文の内容を把握することが出来る。 ・ゆっくりはつきりと話されれば、外国の文化・風習など、なじみのないことでもその概要を理解することができる。 	小テスト 授業態度 定期考査	<ul style="list-style-type: none"> ・自分以外の人物や物について be 動詞、一般動詞、助動詞、過去形などを使った10文以上の紹介文を読むことが出来る。 ・簡単な語や表現を使って書かれた短い物語や伝記などを理解することができる。 	小テスト 授業態度 定期考査

3 学習評価(評価の観点と実施方法)

観 点	コミュニケーションへの 関心・意欲・態度	外国語表現の能力	外国語理解の能力	言語や文化についての 知識理解
実 施 方 法	異文化の言語に関心をもち、積極的に授業内での活動を図ろうとしているかを的確に評価できる方法で実施。	CAN-DO リストによる「話すこと」と「書くこと」の到達目標を的確に評価できる方法で実施。	CAN-DO リストによる「聞くこと」と「読むこと」の到達目標を的確に評価できる方法で実施。	既知の語彙や文法を身に付けその背景にある文化などを理解しているかどうかを的確に評価できる方法で実施。
<p>上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に5段階の評定にまとめます。</p> <p>学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。</p>				

4 学習の活動

単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Lesson 1 (4 時間)	早く友達をつくるために自己紹介文をつくる内容。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・意欲的にワークシートを書こうとする。	(本単元では設定しない)	・机間巡視を行い観察する。	・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。
		「外国語表現の能力」			
		・自己紹介文についての説明を読み、その内容について、例文を見せながら、簡単な文章を書く。	・ワークシートを用いて、自己紹介文をついて、簡単な文を書く。	・自己紹介文についての説明を読み、その内容について、例文を見せながら、簡単な文章を書く。	・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。
		「外国語理解の能力」			
		・自己紹介文についての説明を読んで、その特性に関する情報の概要や要点を捉える。	・自己紹介文の内容を理解する。	・自己紹介文についての説明を読んで、その特性に関する情報の概要や要点を捉える。	・定期テストの筆記テストにおいて、内容理解を問う出題により、内容理解ができているかを判断する。
Lesson 2 (5 時間)	英語と日本語のショートメッセージの違いを説明する内容。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・意欲的にワークシートを書こうとする。	(本単元では設定しない)	・机間巡視を行い観察する。	・ペアでの言語活動を観察する。 ・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。
		「外国語表現の能力」			
		(本単元では設定しない)	(本単元では設定しない)	(本単元では設定しない)	

		「外国語理解の能力」			
		・英語のショートメッセージを聞く。	・セクションごとに、本文の音声を読み、ワークシートにメモする。	・英語のショートメッセージを聞くことができる。	・定期考査のリスニングテストにおいて判断する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・英語を使用している人々の日常生活、風俗習慣など、本文の内容を聞き取る際に必要な文化的背景について理解する。	・本文の内容を聞き取る際に必要な文化的背景をワークシートにメモを取りながら理解する。	・英語を使用している人々の日常生活、風俗習慣など、本文の内容を聞き取る際に必要な文化的背景について理解している。	・定期考査のリスニングテストにおいて、文化的背景をもとに、正しく聞き取れているかを判断する。
Lesson 3 (5 時間)	健康なおやつについて説明する内容。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・意欲的にワークシートを書こうとする。	(本単元では設定しない)	・机間巡視を行い観察する。	・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。
		「外国語表現の能力」			
		・この単元で学んだ語句や表現を用いて、健康なおやつについての情報や考えなどを、聞き手に伝えるように話す。	・様々なおやつについて、データや数値などの情報を収集し、自身の考えなどを、発表する。	・この単元で学んだ語句や表現を用いて、健康なおやつについての情報や考えなどを、聞き手に伝えるように話すことができる。	・グループでの言語活動を観察する。 ・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。
		「外国語理解の能力」			
		・つながりを示す語やフレーズに注意して文章を読み、論理がどのように展開しているかを把握する。	・つながりを示す語やフレーズをたよりに、論理の展開を読み取る。	・つながりを示す語やフレーズに注意して文章を読み、論理がどのように展開しているかを把握することができる。	・定期考査の筆記テストにおいて、内容理解を問う出題により、内容理解ができているかを判断する。
Lesson 4 (6 時間)	日本とアメリカの挨拶の違いや、挨拶の方法について説明する内容。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・意欲的にワークシートを書こうとする。	(本単元では設定しない)	・机間巡視を行い観察する。	・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。
		「外国語表現の能力」			
		・アメリカの挨拶についての説明を読んで、自分の考えを話す。	・アメリカの挨拶についての説明を読んで、自分の考えを話す。	・アメリカの挨拶についての説明を読んで、自分の考えを話すことができる。	・授業時間を利用してインタビューテストを実施する。
		「外国語理解の能力」			
		・アメリカの挨拶について、読んだことを理解する。	・関連した例文などを見ながら、様々な挨拶の方法について読み、イメージとともに、その内容を理解する。	・アメリカの挨拶について、読んだことを理解できる。	・定期テストの筆記テストにおいて、内容理解を問う出題により、内容理解ができているかを判断する。

		「言語や文化についての知識・理解」			
		・to不定詞の使い方を理解する。	・本文中で用いられている意味や用法を確認する。	・to不定詞の使い方を理解している。	・言語の使用場面と働きを意識した定期テストの筆記テストにおいて、知識が身に付いているかを判断する。

単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Lesson 5 (6 時間)	日本文化の「カワイイ」を説明し、外国人が日本文化をどのように捉えているのか述べた内容。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・意欲的にワークシートを書こうとする。	(本単元では設定しない)	・机間巡視を行い観察する。	
		「外国語表現の能力」			
		・日本文化の「カワイイ」についての説明を読み、その内容について、例示する表現と比較表現を用いて簡潔に説明する文章を書く。	・ワークシートを用いて、セクションごとに日本文化について簡潔な説明文を書く。	・日本文化の「カワイイ」についての説明を読み、その内容について、例示する表現と比較表現を用いて簡潔に説明する文章を書くことができる。	・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。
		「外国語理解の能力」			
		・日本文化「カワイイ」についての説明を読んで、その特性に関する情報の概要や要点を捉える。	・セクションごとに、関連した画像などを見ながら、日本文化やその特性について読み、イメージとともに、その内容を理解する。	・日本文化「カワイイ」についての説明を読んで、その特性に関する情報の概要や要点を捉えることができる。	・定期テストの筆記テストにおいて、内容理解を問う出題により、内容理解ができているかを判断する。
Lesson 6 (6 時間)	「先輩」「後輩」という言葉から日本文化と外国の文化の違いを述べた内容。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・意欲的にワークシートを書こうとする。	(本単元では設定しない)	・机間巡視を行い観察する。	・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。
		「外国語表現の能力」			
		・日本文化の「先輩」「後輩」についての説明を読み、その内容について、簡潔に説明する文章を書く。	・ワークシートを用いて、セクションごとに日本文化「先輩」「後輩」について簡潔な説明文を書く。	・日本文化の「先輩」「後輩」についての説明を読み、その内容について、簡潔に説明する文章を書くことができる。	・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。
		「外国語理解の能力」			
		・登場人物の経験に関する事実と、筆者の考えを区別して聞く。	・セクションごとに、本文の音声を読み、事実と筆者の考えを区別して、ワークシートにメモする。	・登場人物の経験に関する事実と、筆者の考えを区別して聞くことができる。	・定期考査のリスニングテストにおいて、事実と考えを区別して聞き取れているかを判断する。

		「言語や文化についての知識・理解」			
		・英語を使用している人々の日常生活、風俗習慣など、本文の内容を聞き取る際に必要な文化的背景について理解する。	・本文の内容を聞き取る際に必要な文化的背景をワークシートにメモを取りながら理解する。	・英語を使用している人々の日常生活、風俗習慣など、本文の内容を聞き取る際に必要な文化的背景について理解している。	・定期考査のリスニングテストにおいて、文化的背景をもとに、正しく聞き取れているかを判断する。

Lesson 7 (7 時間)	日本のある高校での課外活動の特別な取り組みについて説明する内容。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・意欲的にワークシートを書こうとする。	(本単元では設定しない)	・机間巡視を行い観察する。	・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。
		「外国語表現の能力」			
		・この単元で学んだ語句や表現を用いて、特別活動についての情報や考えなどを、聞き手に伝えるように話す。	・特別活動について、データや数値などの情報を再話し、自身の考えなどを発表する。	・この単元で学んだ語句や表現を用いて、特別活動についての情報や考えなどを、聞き手に伝えるように話すことができる。	・個人での言語活動を観察する。 ・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。
		「外国語理解の能力」			
		・つながりを示す語やフレーズに注意して文章を読み、論理がどのように展開しているかを把握する。	・つながりを示す語やフレーズをたよりに、論理の展開を読み取る。	・つながりを示す語やフレーズに注意して文章を読み、論理がどのように展開しているかを把握することができる。	・定期考査の筆記テストにおいて、内容理解を問う出題により、内容理解ができていないかを判断する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
Lesson 8 (6 時間)	あるカナダ人青年の命をかけた挑戦について述べられている内容。	・つながりを示す語やフレーズを理解する。 ・分詞の使い方を理解する。	・本文中で用いられている意味や用法を確認する。	・つながりを示す語やフレーズを理解している。 ・分詞の使い方を理解している。	・言語の使用場面と働きを意識した定期テストの筆記テストにおいて、知識が身に付いているかを判断する。
		「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・意欲的にワークシートを書こうとする。	(本単元では設定しない)	・机間巡視を行い観察する。	・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。
		「外国語表現の能力」			
		・カナダ人青年の挑戦を読んで自分の考えを簡潔な英文にして話す。	・カナダ人青年の挑戦を象徴する写真を示しながら、その歴史について説明し、自分の考えを話す。	・カナダ人青年の挑戦を読んで自分の考えを簡潔な英文にして話すことができる。	・授業時間を利用して音読テストを実施する。
		「外国語理解の能力」			
		・カナダ人青年について、写真を示しながら説明されていることについて、読んだことを理解する。	・関連した画像などを見ながら、カナダ人青年の挑戦について読み、イメージとともに、その内容を理解する。	・カナダ人青年について、写真を示しながら説明されていることについて、読んだことを理解することができる。	・定期テストの筆記テストにおいて、内容理解を問う出題により、内容理解ができていないかを判断する。

		「言語や文化についての知識・理解」			
		・現在完了の使い方を理解する。	・本文中で用いられている意味や用法を確認する。	・現在完了の使い方を理解している。	・言語の使用場面と働きを意識した定期テストの筆記テストにおいて、知識が身に付いているかを判断する。

単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Lesson 9 (6 時間)	世界に広められた「もったいない」という言葉に込められた思いについて説明する内容。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・意欲的にワークシートを書こうとする。	(本単元では設定しない)	・机間巡視を行い観察する。	・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。
		「外国語表現の能力」			
		・「もったいない」についての説明を読み、その内容について、写真やグラフを見せながら、例示する表現を用いて簡潔に説明する文章を書く。	・ワークシートを用いて、セクションごとに「もったいない」について、例示する表現と助動詞を用いて簡潔な説明文を書く。	・「もったいない」についての説明を読み、その内容について、写真やグラフを見せながら、例示する表現を用いて簡潔に説明する文章を書くことができる。	・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。
		「外国語理解の能力」			
		・「もったいない」についての説明を読んで、その特性に関する情報の概要や要点を捉える。	・セクションごとに、関連した画像などを見ながら、「もったいない」に込められたその内容を理解する。	・「もったいない」についての説明を読んで、その特性に関する情報の概要や要点を捉えることができる。	・定期テストの筆記テストにおいて、内容理解を問う出題により、内容理解ができていないかを判断する。
Reading1 (6 時間)	昔からインドに伝わる心温まる物語を述べた内容。	「言語や文化についての知識・理解」			
		・助動詞の使い方を理解する。 ・例示する表現の使い方を理解する。	・本文中で用いられている意味や用法を確認する。	・助動詞の使い方を理解している。 ・例示する表現の使い方を理解している。	・言語の使用場面と働きを意識した定期テストの筆記テストにおいて、知識が身に付いているかを判断する。
		「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・意欲的にワークシートを書こうとする。	(本単元では設定しない)	・机間巡視を行い観察する。	・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。
		「外国語表現の能力」			
		(本単元では設定しない)	(本単元では設定しない)	(本単元では設定しない)	
		「外国語理解の能力」			
		・物語をゆっくりなペースで聞き内容を理解する。	・本文中で用いられている意味や用法を確認する。	・物語をゆっくりなペースで聞き内容を理解することができる。	・定期考査のリスニングテストにおいて、事実と考えを区別して聞き取れているかを判断する。

		「言語や文化についての知識・理解」			
		・物語の内容を理解する。	・本文の内容を聞き取る際に必要な単語や語彙をワークシートにメモを取りながら理解する。	・物語の内容を理解する。	・定期考査のリスニングテストにおいて、物語の内容を正しく聞き取れているかを判断する。

Reading2 (7 時間)	グリーンベルト運動に取り組んだマータイさんについて述べられている内容。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・意欲的にワークシートを書こうとする。	(本単元では設定しない)	・机間巡視を行い観察する。	・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。
		「外国語表現の能力」			
		(本単元では設定しない)	(本単元では設定しない)	(本単元では設定しない)	
		「外国語理解の能力」			
		・物語をゆっくりなペースで聞き内容を理解する。	(本単元では設定しない)	・物語をゆっくりなペースで聞き内容を理解することができる。	・定期考査の筆記テストにおいて、内容理解を問う出題により、内容理解ができているかを判断する。
Let's Communication 1 (2 時間)	英語を使って電話で話す内容	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・意欲的にワークシートを書こうとする。	(本単元では設定しない)	・机間巡視を行い観察する。	・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。
		「外国語表現の能力」			
		・英文を読んで、例文を示しながら説明し、ワークシートにある英語を話す。	・教科書の英文について説明し、自分の考えを比較的簡単な英語で話す。	・英文を読んで、例文を示しながら説明し、ワークシートにある英語を話すことができる。	・授業時間を利用してインタビューテストを実施する。 ・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。
		「外国語理解の能力」			
		・教科書にある英文を読み、内容を理解する。	・セクションごとに、関連した単語や表現方法などを見ながら、教科書の内容を理解する。	・教科書にある英文を読み、内容を理解することができる。	・定期テストの筆記テストにおいて、内容理解を問う出題により、内容理解ができているかを判断する。

		「言語や文化についての知識・理解」			
		・電話をするときの英語の使い方を理解する。	・本文中で用いられている意味や用法を確認する。	・電話をするときの英語の使い方を理解することができる。	・言語の使用場面と働きを意識した定期テストの筆記テストにおいて、知識が身に付いているかを判断する。

単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Let' s Cmmuni- cation 2 (2 時間)	英語を使って買い物をする内容。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・意欲的にワークシートを書こうとする。	(本単元では設定しない)	・机間巡視を行い観察する。	・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。
		「外国語表現の能力」			
		・英文を読んで、例文を示しながら説明し、ワークシートにある英語を話す。	・教科書の英文ついて説明し、自分の考えを比較的簡単な英語で話す。	・英文を読んで、例文を示しながら説明し、ワークシートにある英語を話すことができる。	・授業時間を利用してインタビューテストを実施する。 ・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。
		「外国語理解の能力」			
		・教科書にある英文を読み、内容を理解する。	・セクションごとに、関連した単語や表現方法などを見ながら、教科書の内容を理解する。	・教科書にある英文を読み、内容を理解することができる。	・定期テストの筆記テストにおいて、内容理解を問う出題により、内容理解ができていないかを判断する。
Let' s Cmmuni- cation 3 (2 時間)	英語を使って道案内をする内容。	「言語や文化についての知識・理解」			
		・買い物をするときの英語の使い方を理解する。	・本文中で用いられている意味や用法を確認する。	・買い物をするときの英語の使い方を理解することができる。	・言語の使用場面と働きを意識した定期テストの筆記テストにおいて、知識が身に付いているかを判断する。
		「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・意欲的にワークシートを書こうとする。	(本単元では設定しない)	・机間巡視を行い観察する。	・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。
		「外国語表現の能力」			
		・英文を読んで、例文を示しながら説明し、ワークシートにある英語を話す。	・教科書の英文ついて説明し、自分の考えを比較的簡単な英語で話す。	・英文を読んで、例文を示しながら説明し、ワークシートにある英語を話すことができる。	・授業時間を利用してインタビューテストを実施する。 ・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。

		「外国語理解の能力」			
		・教科書にある英文を読み、内容を理解する。	・セクションごとに、関連した単語や表現方法などを見ながら、教科書の内容を理解する	・教科書にある英文を読み、内容を理解することができる。	・定期テストの筆記テストにおいて、内容理解を問う出題により、内容理解ができていないかを判断する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・道案内をするときの英語の使い方を理解する。	・本文中で用いられている意味や用法を確認する。	・道案内をするときの英語の使い方を理解することができる	・定期テストの筆記テストにおいて、内容理解を問う出題により、内容理解ができていないかを判断する。